

新座さいがいつながりカフェ

東北の被災地から避難されて新座で生活する方々は、3回目の正月を迎えました。被災地の復興の目途は立っておらず、不安は募るばかりと思われる。そのような避

難生活をされている方々が、安心して交流し、情報交換し、ホッとできる場が「さいがいつながりカフェ」です。どうぞ、ご参加ください！

手打ちの煮込みうどんはあつあつでした。次は「パッチワーク」の要望あり。経験ある方の参加、大歓迎です！

2014年

開催日時：2月 8日(土) **どちらも**
3月 8日(土) 1時～4時

場 所: 国家公務員宿舎1号棟1階 集会所
新座市新塚1-2-2

※ 参加費無料、申込不要です

新座市へ提出した東日本大震災による避難生活者への支援に関する要望書

・・・避難生活者を私たちは孤立させてはならないと思います。
つきましては、下記の通り要望します。是非貴職の英断をお願いします。
また、文書によるご回答と懇談の場を持ってくださいますようお願いいたします。

記

- 一、水道料金の減免措置を実施してください。
別紙「福玉便り」11月号4頁コピーの通り、埼玉県内の多くの市町(近隣では朝霞市・和光市)で減免措置が実施されています。
2013年5月、総務省より「避難者受入れ経費への財政措置の見直し」が発表され、避難住民一人当たり42000円を自治体に交付するとあります。
- 二、避難生活している高齢者を定期的に巡回訪問し、健診サービスや・声かけ・話を聞くなどしてください。また、医療費や介護用品費用の補助をしてください。
2013年8月、復興庁は「被災者に対する健康・生活面での支援の充実」を挙げています。
- 三、「新座さいがいつながりカフェ」に未参加の民間アパートなどの避難生活者の中で、特に一人暮らしの高齢者や幼少児・不登校の子どもを抱えた若い保護者とながら、支援したいと願っています。プライバシーの保護の理由から連絡が取れません。打開策を検討してください。

主催：震災支援ネットワーク・新座

後援：震災支援ネットワーク埼玉(SSN) / With You さいたま・つながりカフェ実行委員会

連絡先：090-2402-9155(谷森・支援者) / 080-6023-2799(福地・被災者)